

公立大学法人会津大学 環境方針

1 基本理念

本法人は、公立大学法人としての特性を活用し、会津大学及び会津大学短期大学部において、コンピュータ理工学、産業情報学、食物栄養学、幼児教育学の分野の人材の育成や研究等を通じて学問や科学技術の進歩に寄与するとともに、国際社会、産業及び文化の振興に貢献することを目指しています。

一方で現代社会は、限りある資源やエネルギーを大量に消費している今日の生活様式により、地球環境は大きく変化し、人類を始め、あらゆる生物の生存基盤が、かつてない深刻さで脅かされています。

そのような中、地球温暖化への対策については、より喫緊の課題として、国では「地球温暖化対策計画」を2016年に策定、また県では「福島県地球温暖化対策推進計画」を2017年に改定し、総合的かつ計画的に推進しています。

本法人はこれらの課題に対し、教職員と学生一人ひとりが、ともに環境の保全に積極的に取り組み、自然と人とが共生できる持続的に発展可能な社会の実現を目指すことを決意し、ここに環境方針を定めるものです。

2 基本方針

- (1) 本法人は、基本理念のもと、環境目標を定め、環境への負荷の低減に向けた取り組みを推進します。
- (2) 本法人は、全ての教職員及び学生が参加して、環境への負荷低減の取組を着実に推進します。
- (3) 本法人は、環境保全について教職員及び学生の意識高揚を図り、環境保全活動への積極的参加を奨励します。
- (4) 本法人は、法令等を遵守するとともに、環境負荷低減を進めるため、環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ります。
- (5) 本法人は、この環境方針を教職員、学生、施設入居者及び関係事業者に周知し、環境目標の実現に向けて協力して取り組むよう努めるとともに、広く一般にも公表します。

2018年4月1日

公立大学法人会津大学 理事長 岡 隆一